

第62回

令和7年度

# 道徳教育研究会

(福島県会場) ご案内

全国共通テーマ：

## 道徳教育の充実をめざして

会場テーマ：

## 心で感じ！響き！動く！道徳教育

未来を担う子どもたちのすこやかな成長を育むことは、すべての人に共通する思いです。そのためには、家庭、学校、社会がそれぞれの役割をしっかりと担っていくことが大切です。

当財団では、昭和38年に本研究会が始まって以来、一貫して「心を育てる道徳教育の必要性」を提唱し、本年も全国約70ヶ所で展開する予定です。

本年は、現実に対応できる「行動する道徳」である“動徳”を提唱されている大久保俊輝氏をお迎えし、深く「動徳」を学ぶ研究会を開催いたします。

また、実践発表、グループ懇談を通し、参加者一人ひとりが抱える課題の情報交換の場、解決につながる場となることを願っております。

この趣旨をご理解のうえ、多くの方々のご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催期日

令和7年8月4日(月) 12:00 受付  
12:30 開会

開催会場

白河市立図書館(りぶらん) 地域交流会議室  
〒961-0957 福島県白河市道場小路 96-5  
TEL 0248-23-3250

参加対象

福島県内の幼稚園、小・中学校の教員  
および教育に関心のある方

参加費

1,000円(資料代)

参加定員

100名(定員になり次第締め切ります)

申込方法

提出期限 令和7年7月4日(金)

提出方法

申込QRコードから、または、裏面  
申込書でFAXにてお申込みください。

申込後の  
お知らせ

事務局より「参加証」を原則メール  
又はFAXでお送りします。  
当日、印刷するかスマホ等で提示し、  
参加費を納入し、資料を受け取って  
ください。



申込QRコード

主催

公益財団法人モラロジー道徳教育財団

主管

福島県モラロジー協議会

福島県教育者モラロジー研究会

後援

文部科学省 福島県教育委員会

福島県市町村教育委員会連絡協議会

福島県小学校長会 福島県中学校長会

福島県公立学校退職校長会

福島県PTA連合会 白河市教育委員会

矢吹町教育委員会 西郷村教育委員会

泉崎村教育委員会 中島村教育委員会

棚倉町教育委員会 塙町教育委員会

矢祭町教育委員会 鮫川村教育委員会

事務局

福島県教育者モラロジー研究会

〒960-0616 伊達市保原町6-10 たじまや内

TEL 024-575-3186 FAX 024-575-3188 E-mail kyouken4733@gmail.com

## 第62回道德教育研究会日程表(福島県会場)

時間	項目	内容・講師名(敬称略)
12:00		開 場
12:30		開 会 式
12:50	実践発表 1	演題「子どもの心に寄り添う道德授業を目指して」 白河市立みさか小学校教諭 本田 友和
13:10		(休憩5分)
13:15	実践発表 2	演題「令和6年度道德教育推進事業の取り組みと成果」 白河市立東北中学校教諭 大野 拓人
13:35		(休憩10分)
13:45	講演 1	演題「心が動き出す授業の仕掛け方」 モラロジー道德教育財団法人学校教育支援センター長・特任教授 大久保俊輝
14:30		(休憩10分)
14:40		グループ懇談 (30分)
15:10		(休憩5分)
15:15	講演 2	演題「道德だからできる人間力の育成」 モラロジー道德教育財団法人学校教育支援センター長・特任教授 大久保俊輝
16:00		アンケート記入 (15分)
16:15		閉 会 式
16:30		終 了

## 実践発表者紹介

**本田 友和氏** 現:白河市立みさか小学校教諭 道德教育推進教師

平成30年～令和2年  
白河市立白河第三小学校 道德教育推進教師  
令和2年～  
西白河地区(現:東西しらかわ地区)小教研  
道德科研究部役員



「どうすれば子ども達の心に響くだろうか、そして、心が動くだろうか。道德授業づくりは、いつも悩みや迷いの連続です。そのような時に大切にしたいと思っているのが、目の前の子どもの姿から授業をつくることでした。子ども達の心から離れず、寄り添うことを目指して取り組んできた実践について、お話しさせていただきます。」

**大野 拓人氏** 現:白河市立東北中学校教諭 研修主任

令和6年度道德地区別推進協議会において、東北中学校の道德教育の取り組みを発表。



「本校の実態をもとに授業や授業周辺部でどのように生徒と関わっていくことができるのか、また家庭や地域との連携を図っていくための本校ならではの手立てを紹介します。」

## 講師紹介

**大久保 俊輝氏** 現:モラロジー道德教育財団法人学校教育支援センター長・特任教授/かしまんFM人生相談

勤労学生として短大夜学・通信教育で教員となり、千葉県で10年間勤務後、県の最年少任用室長に抜擢され校長人事や育成に携わる。その後、自ら困難校で校長を歴任し、定年後は新任校長の育成を10年間にわたり担当。この間、大学講師・特任教授・教授として、常に第一線で示範授業や教育相談活動を行っている。今年4月からは大学を離れ、「実践道德」を通じて、人と社会を幸せにできることを証明する活動を本格的にスタートさせている。

### 講話のポイント

大久保教授は、卓越した課題解決力が評価され、日本教育新聞の「Web一刀両断」コーナーを単独で担当されている。日々の出来事の本質を問い続け、人間力・教師力・課題解決力の向上に取り組み、その実績から全国での講演回数は年100回に迫っている。また、出会った人を決して後悔させない個人指導も有名である。道德を人々の営みの根幹にすると、「いじめ」「不登校」「家庭内不和」「学級・学校経営」が激変することを現場での実体験をもとに対話をしながら講義を行っている。講演を聞いた参加者からは、「元気が出ました!明日からやってみます!」といった声が次々と上がり、実際に行動を起こす人が続出している。この講演で、日々の授業や学校経営、家庭運営、地域課題の解決に直結する「実践道德」の実際を体験してみませんか。

人生、楽しんで!  
喜んで!感謝して!  
今に生きましょう!



大久保講師の動画です

## 第62回道德教育研究会参加申込書 (福島県会場)

整理No. \_\_\_\_\_

FAX送信先 024-575-3188

申込日 令和7年 月 日

フリガナ				年 代	初参加 2回以上
氏 名				20代・30代・40代・50代・60代~ (※該当するところに○印をお付けください)	
連絡先	〒	—	T E L		
	メールアドレス			F A X	
勤務先又は 所属機関名			職 名		
この研究会を何でお知りになりましたか。			案内書	紹介者 ( )	

※参加申込書にご記入いただいた個人情報、本事業に関する利用目的の範囲内でのみ使用いたします。